



第28号 平成26年(2014年)8月20日発行 【編集・発行】 〒426-8577 藤枝市天王町1丁目7-1 静岡県立藤枝東高等学校同窓会 【同窓会】 電話/054-645-3527 FAX/054-645-3529 <同窓生数>24,924名 <在学生数>916名 <職員数>88名 【印刷】 〒426-0041 藤枝市高柳1丁目18-23 株式会社共立アイコム 電話/054-635-4651(代)

100周年へのカウントダウン 志太中へ藤枝東高90年

今年、藤枝東高は旧制志太中学校として大正13(1924)年に創立されてから90周年を迎えました。その記念事業として、以下のことが実施されます。

①5月30日(金)、31日(土) 千南祭展示 90周年記念コーナー設置。90年の歴史を振り返るパネルを渡り廊下に展示、また新聞部の展示場では過去の東高新聞を掲示しました。

②7月14日(月) 「高校生のための企業セミナー」 藤枝市制60周年とのタイアップ事業として、本校体育館で(株)バスクリン社長古賀和則氏が「原点と企業経営」と題して講演を行いました。

③10月25日(土) 90周年記念式典(焼津市焼津文化会館)・記念講演 鈴木 學氏 (日立製作所39回)



鈴木氏は、日本の新幹線を英国に輸出するために尽力された方です。記念講演 佐野 文彦氏(歌手54回) 90周年記念誌 12月発行予定 90年の歩みを、冊子とDVDに収録。DVDには50周年誌・「サッカー60年の歩み」および既刊の東高新聞全号等が収められる予定です。

永久に誇らん友よいざ 学校創立90周年に寄せて

千南原の大地に亭々とそびえ立ち、永年の風雪に耐えた一列の翠松が、まさに90年の歴史を象徴しています。あらためて、本校の創立90周年を衷心よりお慶び申し上げます。

大正13年、県立志太中学校として設立された本校は、「至誠一貫」の校訓のもと、大正・昭和・平成の時代を通じ、文武両道の伝統を築きあげ、幾多の有為な人材を輩出してまいりました。卒業生は現在までに約2万5千人を数え、政治、経済、文化、芸術、スポーツなどの各界・各層で活躍し、国家や地域社会の繁栄に大きく貢献しております。このように内外に誇るべき伝統を築き得ましたのは、ひとえに歴代校長、教職員の方々のはじめ、同窓会員、PTA会員、地域の皆様のご尽力の賜であり、後援会を代表して感謝申し上げます。今、この星霜90年の記念すべき年を伝

サッカークラブの全国高校サッカー選手権大会出場を目前に控えた平成26年。90周年の節目を飾るにふさわしく、山岳部、陸上部、弓道部、棋道部(囲碁)、新聞部の五つの部活動が、この夏全国大会に出場・参加しました。(4面参照ください) 藤枝東高に連綿と思づく文武両道。100周年に向けての新しい一歩が、今、始まります。

本年度創立90周年となり各種記念事業が開催されます。その一環として昨年来より要望がありました、「千南原会館の改修」があります。建築以来22年が経過し、各部が使用しております会館は、特に水回りの劣化が激しく補修が喫緊の課題となっております。

90周年記念事業 (千南原会館改修募金) のお願い

Table with financial data for the 90th anniversary fund-raising campaign, including income and expenditure sections.

26年度総会と今後の活動について

本年度は、平成26年7月19日(土)、藤枝「小杉苑」にて同窓会総会が開催されました。内容は、25年度決算報告、26年度収支予算の承認、本年度の活動内容等(特に90周年記念事業)を議論していただきました。

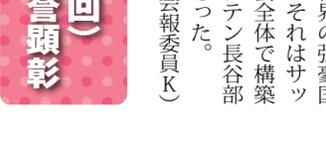
長谷部誠選手(75回) 2大会連続のW杯

6月12日に開幕したサッカーW杯ブラジル大会で、日本の敗戦が決まった次の瞬間、長谷部誠選手(75回)はピッチに伏したサムライ戦士。一人一人に声を掛け、労をねぎらった。左腕のキャプテンマークが象徴する、チームリーダーとしての姿がそこにあった。



カーができればと手応えを感じて、ブラジル入りしたはずだったが、世界の壁に跳ね返された。コロナ肺炎戦後、報道陣の問い掛けに応じた長谷部選手は「悔しい。期待に応えられなくて」と唇をかんだ。そして、こう口にした。「ごろから日本サッカー全体を厳しい目で見てほしい」と。世界の強豪国に根付いているサッカー文化、それはサッカー関係者だけでなく、社会全体で構築したものだというのが、キャプテン長谷部の言葉はプレー同様、深みがあった。(会報委員K)

山田暢久さん(67回) 藤枝市スポーツ栄誉表彰



サッカーJリーグの浦和レッズで活躍した、元日本代表の山田暢久さん(67回)が、藤枝市のスポーツ栄誉表彰を受賞した。山田さんは東高卒業後、1994年から20年間、一貫して浦和でプレーし、J1史上3人目の500試合出場(通算出場は501試合)を達成して2013年シーズンを最後に引退した。この間、浦和のJ1リーグやアジアチャンピオンリー

平成25年度 藤枝東高等学校同窓会会計決算書

Table with financial data for the 25th anniversary accounting statement, including income and expenditure sections.